

NPOそばネットジャパン

令和2年度交流事業 西部蕎麦連主催「そば栽培体験プログラム」

8月8日に直轄事業として開始したそば栽培体験プログラムに続いて、団体正会員西部蕎麦連(代表小山周三)が種まきを行いました。

圃場 埼玉県狭山市北入曾 500㎡

詳細は別紙「西部蕎麦連“そば栽培体験学習”栽培スケジュール」参照

第1回 種まき

8月23日(土) 午前9時集合

参加者 会員と家族 22名 種の品種 在来種 3000g

予報では雨天であったが、蒸し暑い日となり、集合場所「けやき工房」と圃場のオーナーで西部蕎麦連会員小川さんから説明を受け、近くの圃場へ移動し手際よく畝切りから入り、種まきをしましたが、折からの暑さでお子様もいることから半分ほど手蒔きをして、残りは機械蒔きで11時前にはけやき工房へ引き上げました。

		
きれいに整地された圃場。すぐ隣は小学校です。こんな広い畑に種まきができるかな？	早速畝切りから始めます。7歳のお嬢さんもなかなか上手です。	畝切りができれば種まきです。段々暑くなってきました。
		
ひとつおりの体験したところで、“ごんべさん”の登場です。手押し種まき機は頼りになりました。	全員集合でパチリ日差しが強くて誰が誰だか分かりませんね	けやき工房に戻ったら、なんと、新妻事務局長の手作りのオレンジゼリーです。爽やかさがお口に広がります！！

猛暑の中ですが、土に親しむことがいかに人の心を安らにするのかを、普段、農業に携わってない私たちにとって大切なことと感じた参加者も多かったことと思います。

暑さに負けない“ごんべさん”ありがとう！（実際はごんべさんを押しした会員さんですね）、

最後に、オレンジゼリーとアイスクリームは生き返るようでした。

さあ、2週間後(9月10日)の「発芽確認」が楽しみです。

当日は、地元「狭山ケーブルテレビ」の取材もあり放映が楽しみです。視聴は狭山地域内に限られます。